

鹿児島大学総合研究博物館研究報告 No.2

鹿児島シラス百景

—太古からの贈り物 鹿児島島の原風景を創る大規模火砕流—

大木公彦 監修
稲田 博 著

鹿児島大学総合研究博物館
The Kagoshima University Museum



シラスの崖 撮影地 志布志町・志布志港

序

今から約2万5千年前、現在の鹿児島湾奥部付近で巨大な噴火が起きました。大規模火砕流の発生によってマグマ溜まりが空になり、山体が崩壊して始良カルデラが形成され、そこに海水が流入して鹿児島湾奥部になりました。大規模火砕流は南九州を覆い、シラス台地が出現したのです。

太古の人々は、このシラス台地と大きく関わって生活してきました。時にはシラスの崖の崩壊で大きな被害を受ける一方で、シラスの崖下からの良質で豊富な湧水の恩恵も受けてきました。そして、人々は永い歳月をかけてシラス台地と上手につき合う方法を数多く学びながら、シラス風土の中で逞しく生きてきました。

このシラス台地の周辺では、有史以前の火山活動による多くの火砕流や火山灰の堆積物が分布し、それらの堆積物に挟まれた遺跡から自然と共に生きてきた人々の生活の様子を知ることができます。

本著では、シラス台地の中身を知る手がかりとなるシラスの崖とその周辺の植物群にカメラの焦点をあわせて、その姿を記録に留めておくことにしました。

植物群に囲まれたシラスの崖の周辺は、自然や人々の暮らしの歴史を伝えてくれる貴重なエリアであり、人々に鹿児島の四季を伝え、鹿児島の原風景を継承してくれる価値ある空間なのです。

稲 田 博

技術士【建設部門・河川砂防および海岸】



始良カルデラと桜島 撮影地 福山町磯新堀 H16/09/27

目次

巻頭図版

鹿児島シラス百景 監修にあたって

序

シラスとは	1
鹿児島の地形と地質	3
鹿児島の地質層序	4
シラス百景位置図	5

シラス百景

1 安永の噴火で出現した新島	H13/10/03	10
2 侵食が進む江戸時代・安永生まれの新島	H13/10/03	11
3 日豊本線・三船の1間トンネル	H13/07/26	12
4 三船トンネルと藩主の漁場	H13/11/01	13
5 城山の西郷隆盛洞窟	H13/04/05	14
6 城山トンネル冷水町入口のシラスの崖	H13/10/24	15
7 城ヶ谷の2枚のシラス	H13/11/08	16
8 約12万5千年前の三角州に堆積した海成層	H12/07/10	17
9 断層の谷に見られるシラスの崖(1)	H12/05/01	18
10 断層の谷に見られるシラスの崖(2)	H12/05/01	19
11 長井田川筋のシラス美人	H12/05/01	20
12 梶山のシラスの大規模滑落	H12/05/26	21
13 護岸の役目を果たす火砕流堆積物	H12/10/05	22
14 河頭中学校裏の溶結凝灰岩	H13/09/19	23
15 河頭上流の蛇行部に露出する火砕流堆積物	H12/10/05	24
16 池迫のシラスの崖	H13/09/19	25
17 梅ヶ淵の溶結凝灰岩	H12/06/05	26
18 名突の溶結凝灰岩の崖	H12/05/29	27
19 名突を形づくる溶結凝灰岩とシラス	H12/05/26	28
20 溶結凝灰岩に彫られた梅ヶ淵観音像	H12/05/26	29
21 街に残ったシラスの崖	H12/04/22	30
22 生活に溶け込んでいるシラスの崖	H12/06/06	31
23 新川上流の西之谷	H12/06/06	32
24 西別府町のガリ侵食	H12/06/06	33
25 西別府のシラスの崖	H12/06/06	34
26 河川の侵食で生じる垂直なシラスの崖	H12/06/06	35
27 西之谷の竜尾層	H12/06/16	36
28 西之谷の城山層	H12/06/16	37

29	角礫に富むシラスの崖	H12/06/16	38
30	美しい西之谷の里山風景	H12/06/16	39
31	西之谷のシラス大規模崩落	H12/06/14	40
32	西之谷の巨大な盆栽	H13/09/19	41
33	五ヶ別府町のシラスの崖	H13/11/19	42
34	五ヶ別府町の北斜面に見えるシラスの崖	H13/11/23	43
35	紫原のシラス台地	H13/09/19	44
36	10万年の眠りから覚めた阿多火砕流	H12/06/15	45
37	8千万年と10万年の接点	H12/06/15	46
38	谷山和田町に残るシラスの崖	H12/12/12	47
39	谷山坂之上のシラスの崖	H12/10/12	48
40	埋立地に浮かぶ父島	H13/04/05	49
41	サンライフ・プール背後のシラスの崖	H12/10/12	50
42	谷山臨海工業地帯埋立地背後の溶結凝灰岩が露出する崖	H12/10/12	51
43	谷山草野のシラスの崖	H12/10/12	52
44	清泉寺の磨崖仏	H12/12/12	53
45	谷山古屋敷の溶結凝灰岩の崖	H12/10/12	54
46	谷山の塩屋浜	H13/04/05	55
47	喜入の大規模なシラスの崖 (1)	H12/10/12	56
48	喜入の大規模なシラスの崖 (2)	H12/10/12	57
49	喜入町赤井谷のシラスの崖	H12/10/12	58
50	喜入町生見・米倉のシラスの崖	H12/10/12	59
51	大地に描かれた壮大な絵画	H13/05/04	60
52	噴火の激しさを物語るテフラの重なり	H13/05/04	61
53	色鮮やかな火山灰層	H13/05/04	62
54	山城の代表格・知覧城跡	H14/09/04	63
55	知覧愛宕山の防空壕跡	H14/09/04	64
56	清水磨崖仏群	H16/08/10	65
57	吹上浜に続く美しいシラスの崖	H12/10/05	66
58	伊作田の「江口蓬莱」	H12/08/07	67
59	東シナ海の風雨に耐えてきた「江口蓬莱」	H12/10/05	68
60	松元町上谷口のシラスの崖	H12/10/05	69
61	伊集院町下谷口のシラスの崖	H12/10/05	70
62	入来町山之口の湖成層	H12/10/05	71
63	樋脇町の天狗岩	H12/10/05	72
64	樋脇町矢筈野のシラスの崖 (1)	H12/10/05	73
65	樋脇町矢筈野のシラスの崖 (2)	H12/10/05	74

66	16世紀の山城・岩劔城跡	H12/07/10	75
67	庭に残ったシラスの小山	H14/06/21	76
68	町境の造形壁画	H12/07/10	77
69	周囲1里14町57間の山城・吉田松尾城跡	H12/07/01	78
70	白色火山灰層はクレンザーの原料	H12/07/16	79
71	思川水系小鍋川の砂防指定地	H12/07/01	80
72	吉田町五反田交差点の湖成層の崖	H13/05/02	81
73	シラスのピラミッド	H13/10/13	82
74	吉田町五反田の湖成層	H12/07/01	83
75	吉田町東佐多浦の山城跡	H12/07/01	84
76	五反田の可愛いシラスの崖	H13/05/02	85
77	ガリ侵食の発達したシラスの崖	H13/05/02	86
78	吉田小学校裏山の海成層	H12/07/16	87
79	吉田町桑の丸・大法山吉田寺裏の海成層	H12/07/16	88
80	本名川筋の素掘り河川トンネル	H14/09/03	89
81	蒲生城跡の梵字	H13/05/02	90
82	蒲生火山碎屑物を石垣の一部とした民家	H14/09/03	91
83	火砕流堆積物に穿たれた鍋倉洞窟	H12/09/19	92
84	天福寺磨崖仏	H12/09/19	93
85	鍋倉の盆栽岩	H13/08/11	94
86	鍋倉の凝灰岩	H13/08/11	95
87	加治木町茶碗屋のシラスの崖	H13/11/11	96
88	日木山川上流域のシラスの崖	H13/07/26	97
89	シラスの崖に挟まれた日木山の迫田	H13/07/26	98
90	砂防発祥の地・西光寺の谷	H13/11/01	99
91	溝辺町久留味川のシラスの崖	H13/11/11	100
92	横川町岩穴の大湧水	H15/04/16	101
93	横川町運動公園のシラスの崖	H13/08/11	102
94	横川町の街で見つけたシラスの崖	H13/08/11	103
95	湧水町幸田南のシラスの崖	H13/11/11	104
96	湧水町稲葉崎のシラスの崖	H13/11/11	105
97	菱刈町湯之尾のシラスの崖	H13/11/11	106
98	菱刈町前目のシラスの崖	H13/11/11	107
99	菱刈町重留南のシラスの崖	H13/11/11	108
100	大口市千束松のシラスの崖	H13/11/11	109
	参考文献		110
	あとがき		111

